Press Release

ASBJ FASF 企業会計基準委員会
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル20階
TEL. 03-5510-2737 FAX. 03-5510-2717
URL http://www.asb.or.jp/

2006 年 11 月 8 日

企業会計基準委員会と米国財務会計基準審議会が グローバル・コンバージェンスを目指した第二回協議を開催

企業会計基準委員会
米国財務会計基準審議会

11月2日、企業会計基準委員会(ASBJ)と米国財務会計基準審議会(FASB)は、会計基準のグローバル・コンバージェンスを目指した相互の対話を促進するため、本年5月に続く第二回協議を米国ノーウォークで開催いたしました。この協議には、ASBJ から斎藤委員長、西川副委員長及びスタッフ、FASB からHerz議長をはじめ6名のボードメンバー及びスタッフが参加しました。

第二回協議では、以下の項目について、それぞれの最近の状況を説明し、議論を行いました。

- 日本の会計基準の基礎概念
- FASB が国際会計基準審議会（IASB）と共同で行っているプロジェクト（財務諸表の表示、収益認識、及び金融商品の測定等）
- FASB と IASB が共同で公表した予備的見解「財務報告に関する概念フレームワーク：財務報告の目的及び意思決定に有用な財務報告情報の質的特性」
- FASB が行っている無形資産（開発費を含む）や投資不動産等のプロジェクト

このような議論により相互理解を深めることは、ASBJ 及びFASB での今後の審議やそれぞれがIASBとともに進めているコンバージェンスの作業に資すると考えられます。次回も、中長期的課題や現在の懸案事項について意見交換していくこととしました。

なお、第三回協議は来年５月に東京で開催する予定です。

企業会計基準委員会(ASBJ)について

ASBJは、2001年7月に民間部門の機関として設立された。ASBJが開発した会計基準は、一般に公正妥当と認められた企業会計の基準として、金融庁により認められることとなる。ASBJは、企業が活動している環境を適切に反映した会計基準及び適用指針を開発している。ASBJは、海外の対応する機関とコミュニケーションを取り、世界的な会計基準の開発に貢献している。ASBJに関する詳細な情報は、ホームページwww.asb.or.jpをご参照いただきたい。

.

米国財務会計基準審議会（FASB）について

FASBは、1973年以来米国における財務会計及び財務報告基準を設定するための民間部門の機関として指定されている。それらの基準は、財務報告書の作成を規定し、証券取引委員会及び米国公認会計士協会により権威のあるものとして正式に認識されている。投資家、債権者、監査人及びその他の人々は、信頼性、透明性、比較可能性のある財務情報を必要とするため、このような基準は、経済の効率的機能にとって不可欠である。FASBに関する詳細な情報は、ホームページwww.fasb.orgをご参照いただきたい。